

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果表

事業所名：放課後等デイサービス夢未来

R5. 1 2. 1 1. 現在

公表日：令和6年1月31日

区分	チェック項目	保護者の評価				保護者の意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	16	5	0	0	・少し狭いように感じます。 ・気持ちが落ち着かない時や疲れた時にクールダウンできるスペースがあればいいと思う。 ・勉強する時と遊ぶ時でスペースを分けている。	活動スペースとしてはワンフロアのため、必要に応じてパーテーションで仕切って利用している。クールダウンできるスペースとしても活用していきたい。
	2 職員の適切な配置	14	4	0	3	・専門性の高い先生がもう少しいてくれると有難いなと思いました。	配慮すべきことがあればその都度お伝えください。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	13	3	1	4		必要に応じて足踏み台等を設置している。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	17	3	0	1		保護者の評価も満足いただいている。施設は清潔に保っている。
業務 改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	/					PDCAサイクルを重視するために、職員の自己評価を実施して、指導に役立てていきたい。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	/					現在第三者評価は予定していないが、必要に応じて実施する予定である。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	/					職員が外部の研修に参加できるような職員の配置体制を確保していきたい。
適切な 支援の 提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	20	0	0	1	・理解できていない学習面をきっちり教えてもらい理解して帰宅できている。	利用児や保護者のニーズについて把握することに努め、職員で検討して個別支援計画等に生かしていきたい。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	20	0	0	1		今後も個別活動と集団活動を重視した取り組みを継続していきたい。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	16	3	0	2		具体的な支援内容について検討して職員間で共有している。
適切な 支援の 提供 (続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	19	1	0	1		今後も計画に沿った適切な支援を継続していきたい。
	5 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	14	3	0	4	・ハロウィン等のイベントをしていただけるのでとても有難いです。 ・季節に合わせたイベントをしていただいている。	学習と遊びのメリハリのあるサービス提供をしている。また、行事等を通して季節感を味わえる体験活動等を今後も実施していきたい。
	6 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	/					日々利用児が変わっていくが、今後も事前に役割分担を決めて取り組みたい。
	7 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	/					利用児について様子の変化を職員間で話し合いながら保護者との連携を密にして取り組みたい。
	8 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	/					概ねできているので今後も継続していきたい。
	9 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	/					6カ月毎の支援計画の見直しを職員で行い、適切な支援に取り組んでいきたい。
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	/					今後も相談支援事業所と連携を密にし、個別支援計画に生かしていきたい。
	2 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小・中)等との間の支援内容等の十分な情報共有	/					保育所等訪問支援事業に取り組み、現在小・中学校と連携を推進している。
	3 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	/					現在、学校を卒業して障害福祉サービス事業所等へ行く利用児が少ないため、そのような利用児がいる場合は十分に情報の共有をしていきたい。
関係 機関 との 連携	4 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	/					専門機関との連携や研修会の受講を通して、職員の資質能力の向上を図り、利用児への適切な指導ができるようにしたい。
	5 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	6	2	3	9	・今は必要だとは思わない。(空白1名)	一部の利用児については通信制高校の生徒と交流はできた。今後も計画して少しでも多くの利用児が交流できるように計画したい。
保護者 への 説明 責任・ 連携 支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	20	1	0	0		今後も保護者評価にあるように、丁寧な説明をしていきたい。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	20	0	0	1		今後も保護者評価にあるように、丁寧な説明をしていきたい。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	9	3	4	5	・今は必要だとは思わない。	ペアレント・トレーニングの予定は計画していない。保護者からの要望等があれば実施を考えたい。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	19	0	0	2	・子供の様子を携帯を通して写真や文章で分かるようにしてもらえているのでありがたい。	今後も保護者との共通理解を図り取り組んでいきたい。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	16	2	0	3		保護者からの悩みを聞き、出来る限りの助言をしている。利用児の学校とも連携を図って共通理解のもとで支援をしていきたい。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	4	2	9	6	・今は必要だとは思わない。	現時点では保護者会の設立の予定はない。しかし、行事等で保護者の参加を得ることで保護者同士の交流を図りたい。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	11	0	1	9		現在、苦情を受けたことはないが、苦情等があれば適切に対応していきたい。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	17	1	0	3		利用児との対話を重視して取り組み、保護者が送迎等で来所されたときには利用児の情報を伝えるようにしている。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	19	0	0	2	・アプリにその日の子供の様子や活動内容(毎度)が丁寧に書いていただけるのでとても嬉しいです。	子供の様子や活動内容、お知らせを保護者へスマートフォンで確認できるようにしている。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	19	1	0	1		個人情報の書類については、外部への持ち出しを禁止し、カギをかけて保管することを徹底している。
非常 時 等 の 対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	15	1	1	4		各種マニュアル等は作成しているが、保護者への説明はしていない。今後の検討課題としていきたい。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	9	2	1	9		今年度は6月と10月に避難訓練を実施した。次回は1月に実施予定である。
満足 度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	17	3	0	1	・大好きで毎週楽しみに通所しています。 ・褒めてもらったり、励ましてもらったりして学習のモチベーションを維持できているし、自己肯定できる貴重な場所になっていると思う。	利用者にとって安心して居心地のよい場所にしていきたい。
	2 事業所の支援に満足しているか	19	1	0	1	・いつも楽しみにしています。ご指導ありがとうございます。 ・ネットでデイでの様子を知ることができたり、利用予約が取れるので便利なので助かっています。 ・学習支援だけではなく学習後のゲームや季節毎のイベントを用意してくださっているのがありがたい。	各季節に応じた行事等を計画・立案することで利用者が楽しく過ごせる時間を設定していきたい。また、行事を通して伝統文化を伝えていきたい。